



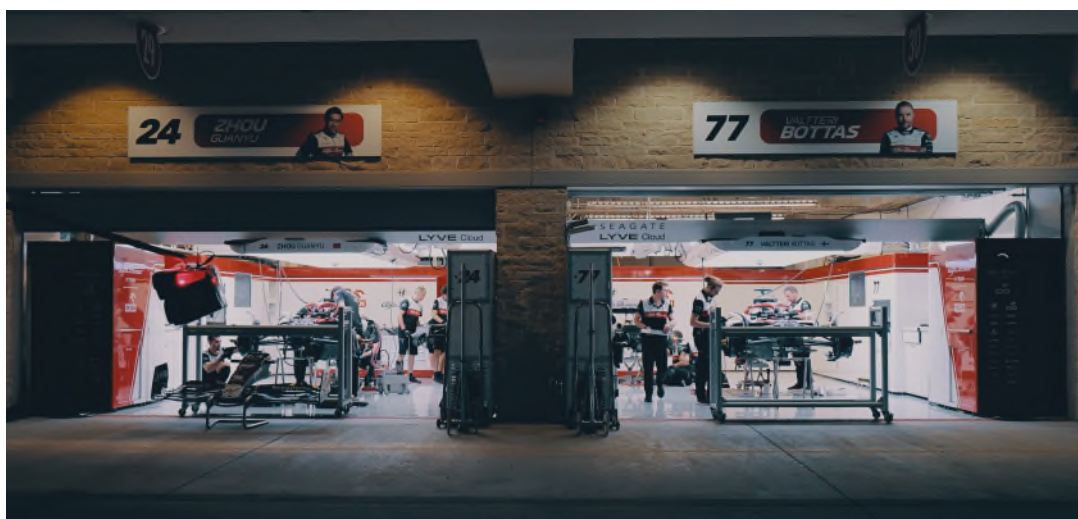
2022年12月23日
Stellantisジャパン株式会社

アルファ ロメオ、"Beyond the Visible" エピソード 3 をオンエア

- F1 参戦のドキュメンタリー映像 "Beyond the Visible "のエピソード 3、"The Hidden Backbone"を配信
- チームの移籍、資材や F1 マシンの移動、世界中のサーキットでパドックを構築するに至るまで、多岐にわたるロジスティクス業務の舞台裏に密着
- F1 ファンでなくとも楽しめる内容で、公式 SNS および YouTube にて公開

エピソード 3 "The Hidden Backbone" は以下の URL からご覧いただけます。

URL : <https://youtu.be/zcCdvR3-STs> (英語字幕)



12月22日 イタリア トリノ- 2つのエピソード"Before we hit the ground"と"Trust is gained"を経て、アルファロメオ F1 チーム ORLEN の舞台裏を撮影したドキュメンタリーシリーズ、"Beyond the Visible"の最新作です。世界で最も注目されるモータースポーツである F1 において、アドレナリン全開とも言えるチームの日常を明らかにするエピソード 3、"The Hidden Backbone"を公開しました。

エピソード 3 は、F1 の年間シーズンを支える複雑なロジスティクス業務の組織についてのドキュメンタリー映像となっています。世界中のあらゆる場所へ人や物の移動を組織化するには、複雑な数字、測定単位、測定基準などが必要となってきます。チームのホスピタリティを担うパドックやガレージは、レースのたびに一から作り直され、レース本戦の数時間後には解体されてしまいます。これらの工程を巧みにリードするのは高度に専門化されたチームであり、スタッフは長い大陸間の移動を経て世界で最も注目されるモータースポーツの舞台を実現し、レース後には速やかに解体、そしてまた長い移動へと、過酷なシフトに執念をもって立ち向かっているのです。

エピソード 3 は、ふだんスポットライトを浴びない場所、F1 の興奮をもたらす活動の舞台裏をご紹介します内容としました。アルファロメオ F1 チームでは、年間 1 億 4 千万ユーロの予算のうち、15 パーセントがロジスティクス業務、マテリアルハンドリング、そしてトランスポートに割り当てられます。昨シーズンは、約 230 トンを海上輸送、約 40 トンを航空輸送、あとの残りはトラックでの陸上輸送でした。さらにドライバー、メカニック、アスレチックトレーナー、医師、ケータリングスタッフ、マーケティング・コミュニケーション部門のスタッフなど、約 100 人のチームメンバーがグランプリごとに移動します。通常は前年の 12 月までに時期シーズンのロジスティクス全体の 90 パーセントが決定されるなど、そのスケジュールは綿密に練られたものとなっています。

アルファロメオ F1 マネージャーであるクリスティアーノ・フィオリオは、「私たちはこのプロジェクトを誇りに思っています。一般的にあまり知られていないこのトピックを取り上げることで、チーム運営の根幹をなしている「見えない」プロフェッショナルたちに光を当てようと考えました。F1 におけるロジスティクスは、世界中のサーキットでたった 2 台のマシンが最大限のパフォーマンスを発揮することを目指していることを考えると、とても感慨深いものです。このように F1 におけるロジスティクスはとても重要で、明日の F1 のための大きな作業でもあるのです。」と語っています。

"Beyond the Visible "の目的は、アドレナリンとパフォーマンスによって作られる F1 の舞台裏を伝えることです。世界中のグランプリの「ホームストレート」の信号が消えるとき、世界中で愛されるモータースポーツのビッグショーが始まります。そのすべては、ロジスティクスのプロフェッショナルによる高いパフォーマンスによって実現されている舞台なのです。

イタリア トリノ、2022 年 12 月 22 日

※ 上記は、本国のプレスリリースを一部意識したものです

以上

お問い合わせ先（報道関係者）
Stellantis ジャパン株式会社 広報部
japan-pr@stellantis.com（広報部代表）
メディアサイト：www.stellantis.jp